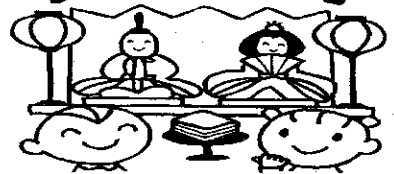




# すくすくだより



今年度も残すところあと1か月になりました。日々お子さんは成長し、入園当初より顔つきがお兄さんお姉さんらしくなっています。3月3日は、女の子の幸せを願ってひな人形を飾る「ひな祭り」と「耳の日」で、後者は、昭和31年に難聴と言語障害をもつ人びとの悩みを少しでも解決したいという願いから制定されました。

今回は、私たちの大切な「耳」について、「役割としくみ」、日常的に簡単にできる「耳の健康チェック」をお話します。



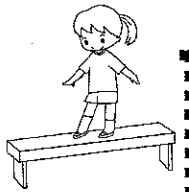
## 3月3日は耳の日です



乳幼児はちょっとした風邪から中耳炎などの耳の炎症で難聴になることがあります。乳幼児期は、ことばを覚える大切な時期で、この時期に耳の聞こえが悪いと、ことばの獲得が難しくなり私たちの生活の質に大きな影響を与えます。

### 耳の働きと仕組み

耳は、「聴覚＝音を聞く」「平衡感覚＝バランスを保つ」という大きくふたつの働きをしています。私たちは、ふたつの耳で、聞こえてくる音のわずかの差を察知して、音がどこから聞こえたのかを感じ取ります。また、体の傾きや回転を感じとった情報を脳へ伝える働きをするのは、耳の奥にある内耳です。



耳は、外耳、中耳、内耳の3つの部分で成り立っています。音は、外耳道から入り鼓膜を振るわせ、その振動が耳小骨を通して内耳に入ります。内耳は音の振動と平衡の情報を司る器官であり、その中にある「蝸牛神経」が脳に音の信号を伝え、私たちは音を認識しています。特に、乳児の耳管は太くて短いので、鼻やのどについたウイルスや細菌が中耳に入りやすく中耳炎になりやすいので注意が必要です。

### 耳の健康チェック&ケア

#### 〈聞こえ編〉

- 保育者の声に振り向きませんか。  好きな音楽や歌に反応しますか。
- 音楽に合わせて踊れますか。  声かけの指示に従えますか。
- 言葉の数は増えていますか。
- 大きな音に驚いたり、目を覚ましたりしますか。



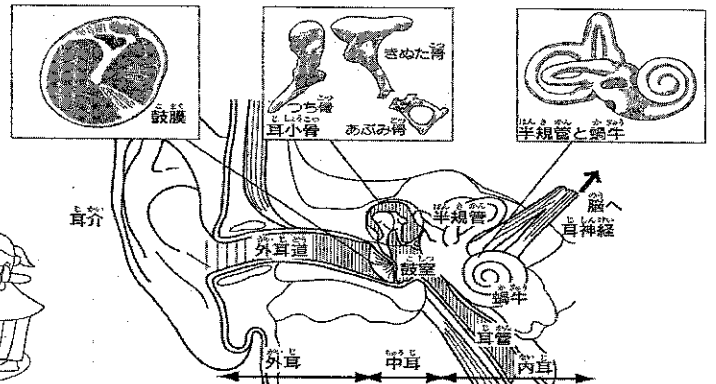
#### 〈病気編〉

- 耳を痛がったり、乳児では耳に触れていませんか。
- 耳だれ\*はありませんか。  耳垢が溜まっていませんか。

\*耳の穴から出てくる分泌物を指します。外耳から分泌される場合耳はさらさらした透明の液体、中耳からは粘り気がある膿の混じった液体が多いです。細菌に感染すると外耳の耳だれも粘り気がある膿が混じったようになります。

#### ★ケアの方法★

耳をつめで引っかいたり、強く引っばったりしないでしましょう。鼻をかむときは、片方ずつやさしくにかみましょう。耳の近くで大きな音や声を直接受けないようにしましょう。耳だれがある場合は、温かい蒸しタオルで優しく拭いてあげましょう。



### 3月の健診日程のお知らせ

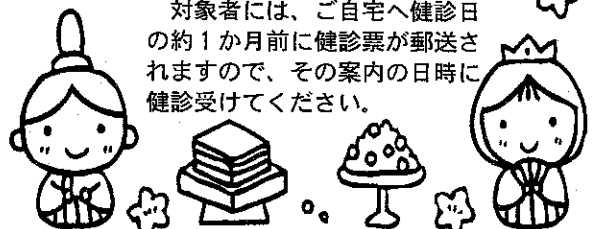
4か月児健診 (受付 9:00~10:30)  
1・8・15・22日

1歳6か月児健診 (受付 12:50~14:00)  
2・9・16・23日

3歳児健診 (受付 12:50~14:00)  
3・10・17・24日

場所 保健所・保健センター  
(中野町字中原「ほいっぷ」内)  
問合せ先 ☎39-9153

対象者には、ご自宅へ健診日の約1か月前に健診票が郵送されますので、その案内の日時に健診受けてください。



#### 作者のつばき...

テレビコマーシャルで24色展開のカラフルなランドセルが売られています。私が小学生の頃は、男の子は『黒』、女の子は『赤』というのが主流でした。時々、新入学生がピンクのランドセルを持っていると注目的でした。

放課後、男の子達はランドセルを放り出して元気に校庭で遊んだり、ランドセルを椅子代わりにして作戦会議に夢中になったりと、卒業する頃にはランドセルの厚さが半分くらいになっている子もいました(笑)。

ランドセルは小学校6年間を共にする大切なものです。これからどんな思い出がお子さんに増えていくか楽しみです。